



深江中学校だより

令和6年1月12日

第12号

文責：校長 黒岩 洋史

【学校教育目標】 ～社会に貢献できる 人間性豊かで しなやかな 生徒の育成～
【スローガン】 時を守り 場を清め 礼を正す

生徒会役員引継式

1月10日(水)に生徒会役員引継式がありました。新執行部員並びに新生徒会専門委員長への委嘱や新・旧役員あいさつ、校旗・議事録の継承などが行われ、新体制へと引き継がれました。校長あいさつの中で、旧役員へこれまでの頑張りに感謝の意を伝え、新役員へは、保健室前掲示板の「**不満ばかりを言って 足を引っ張る人より 感謝を伝えて 手を引っ張る人でありたい**」という言葉を用い、「手を引っ張られる人の中から、集団を引っ張れる人も出てきて欲しい」と激励しました。「自治活動のできる正しく強い集団を作ること」を目的として、一人一人が優れたリーダーになって、進化し続ける深江中学校になることを期待しています。

【生徒会執行部・専門委員長】 ※新三役については、学校だより第11号でも紹介しています。

執行部役員	新	旧	専門委員長	新	旧
生徒会長	吉永 光輝(2-1)	松山 暉 (3-2)	生活部	長谷川紗羽(2-1)	時津 果歩 (3-1)
副会長	池田 洋人(2-2)	川田 稔也 (3-2)	学習部	酒井百々子(2-1)	濱本 悠愛 (3-1)
副会長	高原 凜(2-1)	上田梨里愛 (3-2)	文化部	永石 金聖(2-1)	大山蓮太朗 (3-2)
学年委員	入江 悠真(2-2)	古閑 蓮 (3-2)	〃	増田実々花(2-1)	永吉 蓮和 (3-1)
学年委員	浜田ひなた(2-2)	山田 愛菜 (3-2)	保体部	横田 篤樹(2-2)	北岡 大和 (3-1)
学年委員	水田 郁哉(1-2)	横田 篤樹 (2-2)	〃	森川 結葵(2-2)	小嶺 愛佳 (3-2)
学年委員	井村 翼(1-1)	高原 凜 (2-1)	美化部	永野 日咲(2-2)	廣瀬 美空 (3-2)
※ () 内は所属学級			給食部	横田 紘空(2-2)	高田 愛子 (3-1)

学校評価（保護者用アンケート）結果

今年度も web 回答で実施し、多くの保護者の皆様からご回答いただきました。ありがとうございました。全体的に見て、また前年度と比較しても高い評価をいただきました。前年度比で評価が下がり、尚且つ評価が低かった項目は、「私は、PTA 活動や学校行事によく参加している」(2.6p)、「わが子は、誰にでも明るくはつらつとしたあいさつをしている」(2.9p)、「わが子は、家庭学習にもよく取り組んでいる」(2.5p)の3項目でした。特に、「わが子は、誰にでも明るくはつらつとしたあいさつをしている」の項目については、前年度比で最も評価が下がっており(-0.4p)、高めていかなければならないと感じたところです。学校でも、家庭でも、地域でも、それ以外でも、明るくはつらつとしたあいさつができる生徒の育成に向けて、「深江」の力の見せどころだと思っています。学校・家庭・地域が連携しながら高めていきたいものです。

「向き不向きより前向き」

3学期は、学校全体の重点取組事項として、2学期に引き続き「受け身・指示待ちからの脱却」を更に強化していくことを生徒にも始業式で話をしています。1・2学期の様々な取組の中で、生徒自身が「気づき、考え、判断し、行動する」場面も増えてきました。それらの経験で生徒が感じたのは、目に見える成長を遂げるために一番重要な上に難しいのは「自ら行動に移す」ことだということです。「こうすべきだ」「これが正しい」ときちんと判断できていても、後ろ向きな感情が湧いてきて、なかなか行動に移せない…、なかなか一步を踏み出せない…、そういう時もあるようですが、「自ら行動に移す」ことの積み重ね無くして、真の「受け身・指示待ちからの脱却」は図れません。そんな時は、「**向き不向きより前向き**」。この言葉を思い出して、行動に移すきっかけにしてほしいと話をしました。色々な場面でこの言葉が背中を押してくれるはず！生徒の成長に期待します！